



練習に励む総社南高校ダンス部メンバー。プロップ部門の責任者の長谷川千捺さんは「これまでの経験を生かし、悔いの残らない演技をしたい。優勝して応援してくれる人に恩返しができたら」と決意を語る

総社南高校ダンス部 世界へ

総社南高校ダンス部世界大会向け猛練習

アメリカのテキサス州で3月24日から31日にかけて開かれる「ミスダンスドリルチーム インターナショナル in USA」の世界大会に出場を決めた総社南高校のダンス部が、大会に向けて練習に励んでいます。

出場するのは、小道具を使って踊るプロップ部門。15人チームでアップテンポの曲に合わせて、4種類の絵柄に変わる手作りのトランプを巧みに使う演技です。現在は、全員のトランプの角度を合わせるなど磨きをかけています。

昨年8月に東京で開かれた全国大会で出場権を獲得。顧問の山本清美教諭は「チーム一つになって、これまで以上のパワフルな演技を目指しています。応援よろしくお祈りします」と話します。

まちを明るく元気に

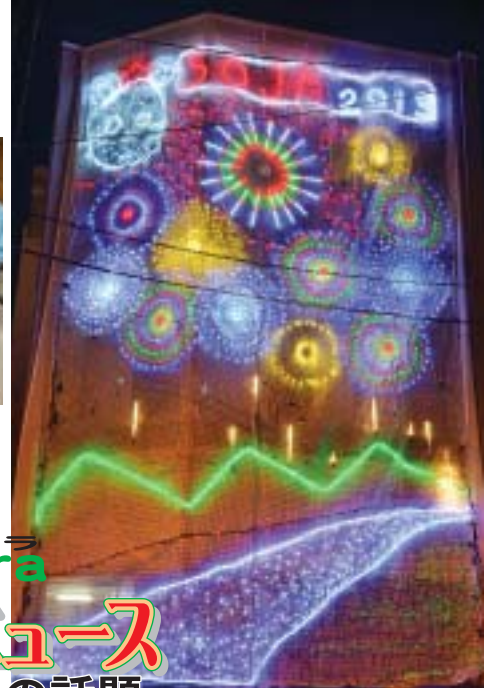
SOJAイルミネーションコンテスト表彰式

総社駅前と市役所通りで開催された「SOJAイルミネーションコンテスト」の表彰式が12月25日に市役所で行われ、最優秀賞と優秀賞、総社市観光協会賞に選ばれた3団体に、賞状と賞金が贈られました。

コンテスト参加23作品のなかから、投票と専門審査の結果、TEAM KIZUNAの作品が最優秀賞に選ばれ、昨年に引き続き2連覇を達成しました。チュッピーや備中国分寺五重塔、高梁川、レンゲ畑など総社の風景に、花火がにぎやかに打ち上がっている作品です。優秀賞には吉備信用金庫本店、総社市観光協会賞にはふじや食料品店がそれぞれ選ばれました。



▲優秀作品に選ばれた受賞者 ▶最優秀賞を獲得したTEAM KIZUNAの作品



ミニフォト

みんなで楽しく使ってください



プレゼントを受け取る園児

12月19日、総社中央小学校の児童会が総社はばたき園に絵本やキーボードなどの知育玩具をプレゼントしました。同小学校は毎年、全児童でアルミ缶を収集。平成25年は2万6688個集まり、これを資金に換え同園に寄付しました。

1日でも早い復興を願う



熱唱する出演者

がんばろう日本！東日本大震災チャリティーコンサートが12月15日、市民会館で開催されました。歌手の三ツ木清隆さんと民謡ユニットMakimikiさんが出演。約300人の観衆は、思いの込められた歌声に聞き入っていました。

心温まる希望の歌声



息の合った合唱を披露

総社ジュニアコーラスの第27回定期演奏会が12月15日、山手公民館で開かれました。東日本大震災復興支援ソングの合唱のほか、ミュージカル「人間になりたがった猫」を上演。訪れた約200人の観衆を楽しませていました。

100歳おめでとう



家族に祝福される水川さん

水川雪子さん（清音柿木）が、1月1日に満100歳の誕生日を迎えられ、8日に県と市から記念品が贈られました。裁縫が得意だという水川さん。長寿の秘訣は、昔から農作業で体を動かしてきたことだそうです。

100歳おめでとう



市長に祝福され笑顔の堀さん

堀美千子さん（総社）が、12月19日に満100歳の誕生日を迎えられ、県と市から記念品が贈られました。歌を歌うことが大好きだという堀さん。熱心にキリスト教を信仰していたことが長寿の秘訣だそうです。

赤米の収穫を祝う



階段を駆けおる

赤米の収穫を祝う霜月祭が12月17日、新本の本庄と新庄の両国司神社で行われました。新庄国司神社では、餅を担いで神社と神田跡を往復する伝統行事「かけりもち」が行われ、走る児童に訪れた人から声援が送られていました。

美しい音色に酔いしれる

くらしき作陽大学包括協定締結・第2回記念コンサート

くらしき作陽大学と市が平成23年、包括協定を締結したことを記念し、「くらしき作陽大学・総社市包括協定締結第2回記念コンサート」を12月22日に市民会館で開催しました。

第1部は同大学准教授のソプラノ歌手羽山弘子さんのソプラノの調べ。プッチーニのある晴れた日といったオペラをはじめ、さとうきび畑などなじみのある曲も披露しました。第2部は同大学専任教授のヴァイオリニスト森悠子さんと作陽弦楽合奏団による弦楽合奏の調べ。モーツァルトのアイネクライネナハトムジークやバッハのヴァイオリン協奏曲を演奏しました。アンコールにはクリスマスにちなんだ曲を森さんらの演奏に合わせて羽山さんが歌い、訪れた約500人の観客は一流の音楽に聴き入っていました。



▲軽やかなアンサンブルを披露する森さん（左端）と弦楽合奏団。▶美しい歌声で観客を魅了する羽山さん（写真右）



新たな決意で成人へ



新成人を祝福した式

成人記念式が1月12日に市民会館で開かれ、出席した新成人約600人は、成人としての決意を新たにしました。式では、恩師からのビデオレターや合唱団こぶの歌などで、多くの人々が大人の仲間入りする新成人の門出を祝福しました。

ご来光を拝み、新年を迎える



ご来光

1月1日に元旦福山登山が行われ、福山の山頂から初日の出を拝もうと、1200人を超える人が訪れました。山頂では、甘酒などが振る舞われたほか、記念絵馬がプレゼントされ、参加者は万歳三唱して新年を祝いました。

社会を明るくする標語



最優秀賞に選ばれた横枝さん

「社会を明るくする運動」岡山県推進委員会主催の標語コンテストの最優秀賞を横枝美夏さん（総社東小6年）の作品「思いやる気持ちと言葉 大切に」が受賞。表彰の伝達式が1月8日、市長室で行われ、賞状と記念品が贈られました。